

# こどもに寄り添い歩む人々

～病気のこどもと家族の支援～

周産期小児医療施設は多くの問題を抱えていますが、「いつも笑顔で明るく前向き」な院長であり、「こども達とご家族が主役」の病院でありたいと願っています。こどもの病気はご家族にとって一大事です。そんな時、職員と共にボランティアさんの優しく寄り添う支援が必要です。開かれた、地域に根ざした病院であるためにも、職員とご家族を結ぶ役割としてもボランティアさんは貴重な存在です。 (講師：林 富)

**入場無料!**

❖ 日時：2009年6月21日 14時開演 (13時半開場)

❖ 場所：仙台厚生病院 熊谷・海老名ホール  
(仙台市青葉区広瀬町4-15 仙台厚生病院 隣接)



会場へは、公共の交通機関をご利用ください!

❖ 講師：林 富 先生 (宮城県立こども病院 院長)

## 講師プロフィール

1948年、北海道上川郡生まれ。中学2年から仙台に移り東北大学医学部卒業。東北大学病院の小児外科医として、また教授として長年、小児の治療と学生教育、医師指導等に携わる。その間、ロンドン小児病院、ロスアンジェルス小児病院、ボストン小児病院等に留学する。2008年4月から宮城県立こども病院の院長を務め、現在は理事長を兼任している。NPO法人ワンダーポケット設立からの理事も勤める。

その穏やかな人柄、優しい笑顔をいつも絶やさない林先生はこども病院の理念を忘れることなく、『こどもは私たちの大切な宝物です。治療を受ける全てのこども達が微笑み、瞳を輝かせ、元気に成長していくことができますように』というメッセージを多方面に送り続けている。

❖ 申込方法：会場収容人数に限りがありますので、参加希望の方は事前にお申し込みが必要になります。必要事項をご記入の上、ハガキかFAX、E-mailにてお申し込みください。

## \* 必要事項：

- ①お名前
- ②連絡先 (住所と電話番号)

## \* 申し込み先：

NPO法人ワンダーポケット

〒981-0951 仙台市青葉区滝道46-8 OYスターハウス101号  
TEL&FAX 022-277-5702  
Email: info@w-p.jp ホームページ <http://www.w-p.jp/>

